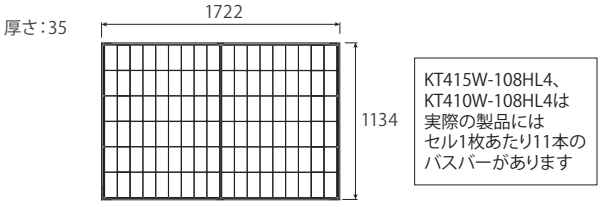
産業用太陽光パネル　仕様表

型式	KT415W-108HL4	KT410W-108HL4
公称最大出力	415W	410W
公称開放電圧	37.45V	37.33V
公称短絡電流	14.13A	14.06A
公称最大出力動作電圧	31.27V	31.09V
公称最大出力動作電流	13.29A	13.20A
モジュール変換効率※1	21.25%	21.00%
セル実効変換効率※2	23.08%	23.00%
外形寸法(mm)	W1722×L1134×H35	
質量	25.4kg	
寸法図（単位：mm）	 KT415W-108HL4、KT410W-108HL4は実際の製品にはセル1枚あたり11本のバスバーがあります	

※1：モジュール変換効率（%）＝[モジュール公称最大出力（W）×100]÷[モジュール面積（㎡）×放射照度（W/㎡）]（放射照度＝1,000W/㎡）
※2：セル実効変換効率（%）＝[モジュール公称最大出力（W）×100]÷[1セルの全面積（㎡）×1モジュールのセル数（個）×放射照度（W/㎡）]（放射照度＝1,000W/㎡）
●表記の数値（出力、電圧、電流）は、IEC 61215で規定するAM1.5、放射照度1,000W/㎡、モジュール温度25℃での値です。
●低反射ガラス仕様の太陽電池モジュールには、表面処理を施したガラスが使用されています。設置角度・設置環境によっては、稀にガラス表面が色ムラのように見えることが ありますが、製品の品質上問題はありません。ガラス表面を素手で触ると、指の油分などが転写する可能性があります。また、金属などの固いものでガラス表面を擦らないでください。
●太陽電池モジュールの受光面は保管状態または設置環境により、色合いが変化することがありますが、ガラス特性によるもので製品性能に影響するものではありません。
●日本国内仕様のため、日本国外では使用できません。また、無断で海外へ転売・転貸、その他輸出することを禁じます。